

梅雨時の災害に備えて



災害時物資供給協定



5月12日(火)、国東市は、NPO法人コメリ災害対策センターと災害時における物資の供給に関する協定を締結しました。

NPO法人コメリ災害対策センターは、平成16年に発生した新潟県三条の「7.13水害」、「中越大震災」でコメリの店舗も甚大な被害を受けたことから、平成17年9月に設立されました。県内の市町村としては、8番目の締結となり、今後国東市が被災した場合、国東市災害対策本部の要請により、優先的に物資の供給を受けることができるようになります。

防災パトロール



台風や梅雨時期の集中豪雨などによる風水害の多発期を前に、5月22日(金)午前9時から、市内の災害危険地域の防災パトロールが行われました。パトロールには市役所・大分河川国道事務所・県東部振興局・県国東土木事務所・消防団・自衛隊・国東警察署・市消防本部などから関係者約40人が参加し、堤体が決壊する恐れのあるため池など3か所の現地調査を行いました。

それぞれの現地では、市や県の職員から各危険箇所現状や今後の対策についての説明がされ、入念に現状の確認を行いました。現地調査後行われた判定会議では、5か所を新規に危険箇所に指定し、今後の対応策について協議しました。



マイナンバー制度が始まります

マイナンバーは、住民票を有する全ての方に1人1つの番号を付けることで、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理するものです。複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されます。



平成27年10月から、みなさまの住民票の住所に、マイナンバーの通知カードをお届けします。通知を確実に受け取りいただくため、今のお住まいと、住民票の住所が異なる方は、お住まいの市町村に、住民票の異動をお願いします。

マイナンバーの詳しい内容については8月以降にお知らせします。

マイナンバー制度のお問い合わせは

コールセンター ☎0570-20-0178(有料)	市民健康課 戸籍住民係 ☎0978-72-5166
受付時間/平日9:30~17:30(年末年始除く)	各総合支所 地域市民健康課
	国見 ☎0978-82-1112
	武蔵 ☎0978-68-1112
	安岐 ☎0978-67-1114

または

4月29日

三浦梅園先生の遺徳をしのぶ梅園祭

第227回梅園祭が、安岐町富清の梅園の里で開催されました。祭事・式典では読経・焼香の後、安岐中央小学校児童が元気よく「梅園先生をたたえる



歌」を合唱。記念行事では、梅園文化財愛護少年団児童の作文や梅園詩吟同好会の皆さんの詩吟、西武蔵地区公民館学級の皆さんによる大正琴の発表が行われました。また、勇壮な富永子供神楽の舞には、参加者からひと際あたたかい拍手が送られていました。

4月28日

ノダシード完成

国見町野田に、国東市へ移住を考える芸術家・工芸家向け集合住宅「ノダシード」が誕生しました。「ノダシード」は、居住スペースと作業スペースの2つから構成され、創作活動しながら、最長1年間住むことができます。施設名に込めた「外から飛んできた種(シード)から芽が出るように」との願いどおり、たくさんの芸術家・工芸家を受け入れていく予定です。



4月30日

国東花学校

J A おおいた国東事業部で、「国東花学校」の入講式が行われました。第1期の研修生として昨年関東より親の地元である安岐町に引っ越してきた石川裕之さん(28歳)が入講しました。石川さんは「地元で農業をしたいので、ヒマワリやストック等の花を栽培し、農業のノウハウを覚えたい」と抱負を述べました。



5月15日

アンテナショップ運営委託者が決定

豊後高田市・国東市・杵築市・姫島村が今年の4月1日に設立した国東半島広域連携アンテナショップ運営協議会は、平成27年7月下旬にオープンを予定している「(仮称)おおいた国東半島アンテナショップ」の運営委託者を「コレゴ・アンド・パートナーズ株式会社(福岡市・山口淳子社長)」に決定しました。コレゴ・アンド・パートナーズ株式会社は、人気ジェラート店「ヴィト」を九州各地で展開しており、国東半島で採れた産物を使ったジェラートを販売することも計画しています。



5月15日

春の園芸フェア

国東高校で、春の園芸フェアが開催されました。園芸ビジネス科の3年生28名は、授業で専攻している草花・野菜・果樹・植物培養・食品製造の部門に分かれて、販売を担当しました。自分たちが作った物への反応が直接みられる貴重な機会となりました。中でも、サツマイモの苗は大変人気で、600束用意していましたが、すぐに売れ切れてしまいました。

